

令和2年度

決算に係る主要な施策の説明書

鳥取県西部広域行政管理組合

令和2年度決算に係る主要な施策の説明書 目次

1	ごみ処理広域化に関する事務.....	1
2	社会福祉施設.....	2
3	介護認定審査会.....	4
4	障害認定審査会.....	6
5	病院群輪番制病院.....	8
6	火葬場.....	10
7	清掃施設（不燃物処理施設）.....	12
8	清掃施設（し尿処理施設）.....	18
9	常備消防.....	20

地方自治法（昭和22年法律第67号）第292条において準用する同法第233条第5項の規定により、令和2年度鳥取県西部広域行政管理組合決算に係る主要な施策の成果について、別紙のとおり報告する。

令和3年11月25日

鳥取県西部広域行政管理組合
管理者 米子市長 伊木隆司

1 ごみ処理広域化に関する事務

(1) 決算の状況

(款) 2 総務費 (項) 1 総務管理費

[単位：千円]

目	予算現額			支出済額	不用額	執行率	前年度 決算額
	当初予算額	補正予算額	計				
2 企画調 整費	63,347	△2,992	60,355	59,947	408	99.3%	68,624

(2) 事業の概要

【一般廃棄物処理施設整備基本構想策定事業】

一般廃棄物処理施設の整備にあたり、ごみ量推計、施設規模、立地特性、建設及び収集運搬コスト等施設整備に必要な事項を定めた基本構想を策定する。

(3) 主な事業の実施状況

① 概成した基本構想（案）の組合議会への報告

令和元年4月から着手した「一般廃棄物処理施設整備基本構想」の策定について、令和元年度末に概成したことから、令和2年5月28日開催の組合議会ごみ処理施設等調査特別委員会において、基本構想（案）の概要説明を行った。

② 全市町村参画に基づく基本構想（案）の整理・修正の実施

令和2年10月末にごみ処理広域化に全市町村の参画が確認されたことから、改めて基本構想（案）の整理・修正等について、令和3年2月5日開催の鳥取県西部のごみ処理のあり方検討会及びプロジェクトチーム会議（以下「あり方検討会」という。）で検討・協議を行い、令和3年度に予定する基本構想（案）のパブリックコメントの実施に向け、事務を進めた。

(4) 業務委託の実施状況

業務名	決算額（円）
ごみ処理広域化アドバイザー業務委託	499,840

(5) あり方検討会の開催状況

回	開催年月日	主な議事
第1回	令和3年2月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想（案）の整理・修正 ・パブリックコメントの実施内容の検討 ・一般廃棄物用地選定委員会の設置 ・一般廃棄物用地選定支援業務委託について

2 社会福祉施設

(1) 決算の状況

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費

[単位：千円]

目	予算現額			支出済額	不用額	執行率	前年度 決算額
	当初予算額	補正予算額	計				
1 老人福祉施設費	27,888	△22,265	5,623	5,610	13	99.8%	18,458

(2) 事業の概要

鳥取県西部地区の老人の健康と福祉の増進を図るための宿泊・休憩施設として、老人休養ホームうなばら荘の運営を行っている。

(3) 事業の実施状況

令和2年度の施設の利用状況は次のとおりである。

① 休憩・宿泊利用者数

区分		令和2年度(人)	令和元年度(人)	対前年度 増減率(%)
老人	休憩	2,860	11,795	△75.8
	宿泊	824	3,878	△78.8
	計	3,684	15,673	△76.5
一般	休憩	3,419	8,506	△59.8
	宿泊	871	2,382	△63.4
	計	4,290	10,888	△60.6
休憩・宿泊合計		7,974	26,561	△70.0

② 日帰り入浴利用者数

区分	令和2年度(人)	令和元年度(人)	対前年度 増減率(%)
老人	8,937	26,793	△66.6
一般	1,224	6,606	△84.5
小学生	114	739	△84.6
合計	10,275	34,138	△69.9

(4) 主な事業の実施状況

① 施設の維持に係る改修工事

項 目	決算額 (円)
非常用発電装置改修工事	1,157,200 円

(5) 検討の実施状況・成果

① 担当課長会議における検討

うなばら荘のあり方及び令和2年度のうなばら荘指定管理者納入金の減免について検討した。

日 付	主 な 内 容
令和2年5月14日 (書面会議)	・うなばら荘のサウンディング型市場調査の実施の協議
令和2年10月14日	・うなばら荘のサウンディング型市場調査の結果の報告 ・令和2年度のうなばら荘の運営状況と支出項目の見直しの協議 ・うなばら荘のあり方検討(素案)のとりまとめ
令和2年12月23日 (書面会議)	・令和2年度うなばら荘指定管理者納入金の減免の協議
令和3年1月22日	・うなばら荘のあり方検討結果報告(最終案)のとりまとめ

② うなばら荘のあり方検討結果報告の策定

うなばら荘のあり方検討結果について、令和3年2月の正副管理者会議で協議、決定し、同月26日に「うなばら荘のあり方検討結果報告」を策定した。

[あり方検討結果の結論]

- ・うなばら荘による老人介護ホームの運営は、令和3年度末をもって終了
- ・広域福祉センターの設置及び管理運営に関する共同処理事務は、令和3年度末をもって廃止
- ・令和3年度中に民間事業者への譲渡等に向けた事務を進め、令和4年度に譲渡

③ うなばら荘指定管理者納入金の減免の決定

新型コロナウイルス感染症の影響により、指定管理者の売上げが大幅に減少したことから、令和2年度の指定管理者納入金の全額免除することを令和3年1月の正副管理者会議で協議、決定し、同年2月の組合議会定例会において補正予算の可決を得た。

[指定管理者納入金の収入状況]

令和2年度 (円)	令和元年度 (円)	対前年度増減額 (円)	対前年度増減率 (%)
0	25,000,000	△25,000,000 円	△100.0

※ 指定管理者納入金の減免(全額免除)に伴い、不足となった歳入25,000千円は、うなばら荘基金繰入金から充当

3 介護認定審査会

(1) 決算の状況

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 [単位：千円]

目	予算現額			支出済額	不用額	執行率	前年度 決算額
	当初予算額	補正予算額	計				
2 介護認定 審査会費	35,517	297	35,814	35,124	690	98.1%	42,574

(2) 事業の概要

西部圏域における要介護（要支援）認定の公平性・中立性・統一性を確保するため、医療・保健・福祉に関する学識経験者で構成する「介護認定審査会」を設置し、審査判定（二次判定）事務を行っている。

(3) 主な事業の実施状況

令和2年度の審査会の運営状況等は、次のとおりである。

① 市町村別審査判定件数

市町村名	令和2年度		令和元年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
米子市	5,769	59.3	6,757	59.3
境港市	1,472	15.1	1,827	14.7
日吉津村	100	1.0	114	1.1
大山町	836	8.6	972	8.1
南部町	430	4.4	570	4.9
伯耆町	471	4.8	583	5.1
日南町	292	3.0	465	3.1
日野町	173	1.8	284	1.7
江府町	179	1.8	243	2.0
合計	9,722	100.0	11,815	100.0

※ 割合は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため、合計が100%とならない場合がある。

② 延合議体開催回数

区分	令和2年度	令和元年度
開催回数	248回	291回

③ 1合議体当たりの平均審査件数

区分	令和2年度	令和元年度
平均審査件数	39.2件	40.6件

(参考) 鳥取県介護保険審査会における不服申立件数

(要介護認定に関する処分に対する不服申立で西部圏域に係るもの)

区分	令和2年度	令和元年度
不服申立件数	0件	0件

【審査判定件数が前年度に比べ減少した理由】

要介護認定の制度改正により、平成30年度から更新申請の認定有効期間が、それまで最大24ヶ月から36ヶ月まで延長可能となったため、令和2年度は前年度より減少したものである。

④ 新型コロナウイルス感染症対策として書面による審査を実施

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するために、臨時的に書面による審査を実施した。開催実績は次のとおりである。

区分	通常審査(回)	書面審査(回)	合計(回)
4月	20	10	30
5月	0	20	20
6月	12	12	24
7月	21	0	21
8月	0	16	16
9月	10	12	22
10月	2	16	18
11月	15	0	15
12月	20	0	20
1月	0	18	18
2月	9	11	20
3月	24	0	24
合計	133	115	248

4 障害認定審査会

(1) 決算の状況

(款) 3 民生費 (項) 1 社会福祉費 [単位：千円]

目	予算現額			支出済額	不用額	執行率	前年度 決算額
	当初予算額	補正予算額	計				
3 障害認定 審査会費	8,038	△499	7,539	7,169	370	95.1%	6,993

(2) 事業の概要

西部圏域における障害支援区分認定等の公平性・中立性・統一性を確保するため、障害保健福祉の学識経験者で構成する「市町村審査会」を設置し、身体・知的・精神の3障がい及び難病等の審査判定（二次判定）事務を行っている。

(3) 主な事業の実施状況

令和2年度の審査会の運営状況等は、次のとおりである。

① 市町村別審査判定件数

市町村名	令和2年度		令和元年度	
	件数(件)	割合(%)	件数(件)	割合(%)
米子市	347	60.6	387	63.4
境港市	81	14.1	99	16.2
日吉津村	10	1.7	10	1.6
大山町	50	8.7	37	6.1
南部町	22	3.8	22	3.6
伯耆町	29	5.1	20	3.3
日南町	20	3.5	18	3.0
日野町	6	1.0	9	1.5
江府町	8	1.4	8	1.3
合計	573	99.9	610	100.0

※ 審査判定件数には、訓練等給付費支給に係る更新審査（20件）を含む。

※ 割合は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため、合計が100%とまらない場合がある。

② 障がい種別審査判定件数

障がい種別	令和2年度	令和元年度
身体	128件	184件
知的	225件	274件
精神	260件	214件
難病等	6件	6件

※ 重複障がいの場合は、各障がいに件数を計上しているため、審査判定件数と一致しない。

③ 延合議体開催回数

区分	令和2年度	令和元年度
開催回数	26回	26回

④ 1 合議体当たりの平均審査件数

区分	令和2年度	令和元年度
平均審査件数	22.0件	23.5件

(参考) 鳥取県障害者介護給付費等不服審査会における不服申立件数

(障害支援区分に関する処分に対する不服申立で西部圏域に係るもの)

区分	令和2年度	令和元年度
不服申立件数	0件	0件

【審査判定件数の増減理由】

平成18年度から審査判定業務を開始し、申請件数は初年度が多く、2年目は初年度に比べ大幅に減少し、さらに3年目は2年目より若干減少している。認定の有効期間は3年間であり、3年に1回更新申請が繰り返されるため、制度開始年度から3年周期で申請件数が多い年度と少ない年度が繰り返されている。令和2年度は3年目の周期にあたるため令和元年度に引き続き、件数が少ない年度となっている。

⑤ 新型コロナウイルス感染症対策として書面による審査を実施

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するために、臨時的に書面による審査を実施した。開催実績は次のとおりである。

区分	通常審査(回)	書面審査(回)	合計(回)
4月	1	1	2
5月	0	2	2
6月	1	2	3
7月	2	0	2
8月	0	3	3
9月	1	1	2
10月	2	0	2
11月	2	0	2
12月	2	0	2
1月	0	2	2
2月	1	1	2
3月	2	0	2
合計	14	12	26

5 病院群輪番制病院

(1) 決算の状況

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費

[単位：千円]

目	予算現額			支出済額	不用額	執行率	前年度 決算額
	当初予算額	補正予算額	計				
1 保健衛生 総務費	76,743	246	76,989	45,145	31,844	70.5%	42,040

(2) 事業の概要

夜間及び休日における救急医療の確保及び輪番制参加病院の医療体制の充実を図るため、病院群輪番制病院運営事業、設備整備事業及び小児救急医療支援事業を実施している。

(3) 事業の実施状況

① 病院群輪番制病院運営事業及び設備整備事業

病院群輪番制病院運営事業に参加する8病院に対する補助金交付状況及び輪番制当番日における診療患者数は次のとおりである。

ア 補助金交付状況

[単位：円]

病 院 名	当 番 日 数	運 営 補 助 費 金	設 備 整 備 費 補 助 金
西伯病院	108	3,836,000	—
済生会境総合病院	106	3,871,000	6,402,000
高島病院	109	3,871,000	3,279,000
日野病院	110	3,907,000	—
日南病院	108	3,836,000	—
博愛病院	108	3,309,000	—
米子医療センター	110	3,512,000	—
山陰労災病院	107	3,721,000	3,540,000
合 計	866	29,863,000	13,221,000

イ 市町村別患者数

[単位：人]

病院名	米子市	境港市	日吉津村	大山町	南部町	伯耆町	日南町	日野町	江府町	圏域外	合計	前年度 合計
西伯病院	29	1	0	2	90	4	4	0	1	12	143	259
済生会境 総合病院	37	436	0	1	0	0	1	1	0	68	544	730
高島病院	382	26	3	33	7	18	1	4	0	81	555	657
日野病院	1	0	0	0	1	6	11	57	42	12	130	185
日南病院	0	0	0	0	0	0	184	1	1	11	197	227
博愛病院	546	22	5	22	7	9	1	0	1	21	634	750
米子医療 センター	845	64	47	53	21	96	7	5	13	128	1,279	1,909
山陰労災 病院	1,371	117	41	207	51	68	10	8	6	184	2,063	2,010
合計	3,211	666	96	318	177	201	219	76	64	517	5,545	6,727

② 小児救急医療支援事業

小児救急医療支援事業に参加する2病院に対する補助金交付状況及び輪番制当番日における診療患者数は次のとおりである。

ア 補助金交付状況

[単位：円]

病院名	当 番 日 数	補 助 金
米子医療センター	56	1,473,000
山陰労災病院	13	342,000
合計	69	1,815,000

イ 市町村別患者数

[単位：人]

病院名	米子市	境港市	日吉津村	大山町	南部町	伯耆町	日南町	日野町	江府町	圏域外	合計	前年度 合計
米子医療 センター	357	78	15	21	11	37	5	1	3	62	590	1,750
山陰労災 病院	340	74	10	32	23	23	2	0	1	49	554	2,618
合計	697	152	25	53	34	34	7	1	4	111	1,144	4,368

6 火葬場

(1) 決算の状況

(款) 4 衛生費 (項) 1 保健衛生費 [単位：千円]

目	予算現額			支出済額	不用額	執行率	前年度 決算額
	当初予算額	補正予算額	計				
2 火葬場費	484,986	△3,094	481,892	471,483	10,409	97.8%	84,565

(2) 事業の概要

組合営火葬場「桜の苑」は、平成3年に本組合の火葬場として供用を開始し、境港市を除く構成市町村の死体等の火葬を行っている。

(3) 事業の実施状況

令和2年度の施設利用状況は次のとおりである。

① 市町村別利用状況

市町村	令和2年度				令和元年度			
	利用数(体)				利用数(体)			
	死体	死産児	遺骸	計	死体	死産児	遺骸	計
米子市	1,717	20	12	1,749	1,713	27	7	1,747
日吉津村	34	1	0	35	38	1	0	39
大山町	281	1	2	284	276	1	4	281
南部町	126	2	1	129	164	1	21	186
伯耆町	142	1	0	143	160	0	3	163
日南町	106	0	0	106	118	0	4	122
日野町	58	0	2	60	69	0	1	70
江府町	71	1	0	72	58	0	0	58
圏域内	2,535	26	18	2,579	2,596	30	40	2,666
圏域外	37	1	0	38	37	4	0	41
合計	2,572	27	18	2,617	2,633	34	40	2,707

② その他の利用状況

産汚物等		生体分離 肢体(件)	系統解剖遺体		霊安室 (件)
件数(件)	重量(kg)		主部(件)	残部(件)	
50	516	27	5	39	20

(4) 主な事業の実施状況

① 火葬場（建物）の老朽化、バリアフリー化に伴う改修工事

主な事業	決算額（円）
桜の苑改修建築主体工事	242,000,000
桜の苑改修機械建築設備工事	56,575,200
桜の苑改修電気設備工事	81,024,900

② 火葬業務等に係る主な委託業務

主な事業	決算額（円）
桜の苑火葬業務委託料	36,267,000
火葬場予約システム構築・保守管理業務委託料	3,740,000

③ 備品の納入

主な事業	決算額（円）
桜の苑備品の納入	10,670,000

(5) 検討の実施状況・成果

① 担当課長会議の実施状況

指定管理者制度導入と火葬場予約システムの導入に関する協議を行った。

日付	主な内容
令和2年7月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・桜の苑大規模改修の報告 ・指定管理者選定基準等の検討 ・火葬場予約システムの運用方法等の検討

② 指定管理者の指定

指定管理者の指定について、令和2年11月組合議会定例会（令和2年11月19日）にて可決

指定期間	指定する者
令和3年4月1日から 令和8年3月31日まで	米子市東福原五丁目5番10号 東亜・宮本グループ 代表企業 東亜建物管理株式会社 代表取締役 尾崎 賢幸

③ 火葬場予約システムの導入

公募型プロポーザル方式により、予約システムの構築等に係る事業者を選定し、令和3年2月22日より火葬場予約システムを導入した。

7 清掃施設（不燃物処理施設）

I 不燃物中間処理施設（リサイクルプラザ）

（1）決算の状況

（款）4 衛生費 （項）2 清掃費 [単位：千円]

目	予算現額			支出済額	不用額	執行率	前年度 決算額
	当初予算額	補正予算額	計				
1 不燃物処理費	505,709	△54,023	451,686	439,583	12,103	97.3%	421,665

（2）事業の概要

本組合の不燃物処理業務については、構成市町村（境港市を除く）から搬入された処理対象ごみ（資源ごみ、不燃ごみ、不燃粗大ごみ、ペットボトル）及び再生用資源ごみ（古紙類、生びん）をリサイクルプラザにおいて破砕選別処理等を行い、資源を回収している。回収した資源は売却し、施設の維持管理費の財源とし、市町村負担金の軽減を図っている。

設備機器については、長寿命化計画を基に計画的な修繕を行っている。

（3）事業の実施状況

令和2年度の処理状況は次のとおりである。

① 処理対象ごみの搬入状況

市町村	令和2年度		令和元年度		対前年度 増減率（%）
	搬入量（t）	構成比（%）	搬入量（t）	構成比（%）	
米子市	3,665.40	73.94	3,390.29	72.50	8.11
日吉津村	71.78	1.45	87.85	1.88	△18.29
大山町	377.32	7.61	367.57	7.86	2.65
南部町	269.93	5.45	258.66	5.53	4.36
伯耆町	299.14	6.03	281.83	6.03	6.14
日南町	134.88	2.72	144.25	3.08	△6.50
日野町	59.07	1.19	68.51	1.47	△13.78
江府町	79.73	1.61	77.39	1.65	3.02
合計	4957.25	100.00	4,676.35	100.00	6.01

② 再生用資源ごみ（古紙）の搬入状況

市町村	令和2年度		令和元年度		対前年度 増減率（％）
	搬入量（t）	構成比（％）	搬入量（t）	構成比（％）	
米子市	1,746.22	64.50	1,929.33	65.98	△9.49
日吉津村	81.67	3.02	89.39	3.06	△8.64
大山町	294.15	10.86	293.55	10.04	0.20
南部町	157.22	5.81	161.53	5.52	△2.69
伯耆町	209.66	7.74	218.95	7.49	△4.24
日南町	110.71	4.09	119.80	4.10	△7.58
日野町	24.68	0.91	24.48	0.84	0.82
江府町	83.25	3.07	87.01	2.97	△4.32
合計	2,707.55	100.00	2,924.04	100.00	△7.40

③ 生きびんの搬入状況

市町村	令和2年度		令和元年度		対前年度 増減率（％）
	搬入量(本)	構成比（％）	搬入量(本)	構成比（％）	
米子市	2,923	59.19	3,212	61.80	△9.00
日吉津村	0	0	0	0.00	0
大山町	781	15.82	710	13.66	10.00
南部町	422	8.55	388	7.47	8.76
伯耆町	812	16.44	887	17.07	△8.46
日南町	0	0	0	0.00	0
日野町	0	0	0	0.00	0
江府町	0	0	0	0.00	0
合計	4,938	100.00	5,197	100.00	△4.98

④ 不燃物等の資源回収状況

項目	令和2年度		令和元年度	
	回収量	資源化の状況	回収量	資源化の状況
処理対象ごみ	t 2246.79	資源化率 45.32%	t 1,992.59	資源化率 42.61%
古紙類	t 2,707.55	ほぼ全量を資源化	t 2,924.04	ほぼ全量を資源化
生きびん	本 4,938	資源化率 100%	本 5,197	資源化率 100%

⑤ 再生用有価物売払収入 [単位：円]

令和2年度	令和元年度	比較
28,314,258	39,426,259	△11,112,001

⑥ 不燃物残さの搬出について

ア 最終処分場への搬出量 [単位：t]

項目	令和2年度	令和元年度
カレット・砂残さ	1,361.11	1,304.47
廃プラスチック残さ	714.29	650.93
合計	2,075.40	1,955.40

イ 外部処理委託先への搬入量 [単位：t]

項目	令和2年度	令和元年度
廃プラスチック残さ	704.94	703.73

⑦ リサイクル実践活動等の状況

項目	令和2年度		令和元年度	
	人数(人)	再生品引渡点数(点)	人数(人)	再生品引渡点数(点)
再生工房利用者	468	692	471	711
再生品申込者	143	127	288	103

(4) 主な事業(工事・委託)の実施状況

① 維持管理・延命化等に係る主な修繕工事

修繕工事の名称	決算額(円)
リサイクルプラザ回転式破砕機補修工事その1	14,795,000
リサイクルプラザ不燃ごみ前処理破砕機補修工事	33,792,000
リサイクルプラザ搬送設備補修工事その1	12,287,000
リサイクルプラザ搬送設備補修工事その2	16,555,000

② ごみ処理等に係る主な委託業務

主な事業	決算額（円）
不燃ごみ等選別業務	60,819,000
不燃残さ運搬業務	25,704,000
中央操作室運転管理業務	30,360,000
再生資源分別等業務	52,184,000
プラスチック残さ処理業務	27,140,190
プラスチック残さ収集運搬業務	8,197,200

(5) 検討の実施状況・成果

① 担当課長会議等の実施状況

リサイクルプラザ再生工場の運営方法の見直しについて以下のとおり検討を行った。

日付	主な内容
令和3年1月13日	リサイクルプラザ再生工場の運営方法の見直しについて
令和3年2月5日 (鳥取県西部のごみ処理のあり方検討PT会議)	リサイクルプラザ再生工場の運営方法の見直しについて

② リサイクルプラザ再生工場の運営方針の決定

令和3年2月10日の正副管理者会議において「修理体験の取り止めと引渡し再生品種類を変更する」方針を決定した。令和3年度当初予算では、その方針に基づき事業費の見直しを行った。

リサイクルプラザ再生工場の運営方法の見直しによる事業費について。

年度	項目	事業費（円）	内 訳	
			人件費（専任職員）	委託料
令和2年度		約3,000,000	約2,500,000	539,000
令和3年度 (当初予算)		275,000	0	275,000

II 最終処分場

(1) 決算の状況

(款) 4 衛生費 (項) 2 清掃費 [単位：千円]

目	予算現額			支出済額	不用額	執行率	前年度 決算額
	当初予算額	補正予算額	計				
2 最終処分 費	397,543	△697	396,846	396,287	559	99.8%	376,488

(2) 事業の概要

民間設置の最終処分場へ一般廃棄物の最終処分を委託し埋立処分を行うとともに、当該処分場及び埋立が完了している第1最終処分場を適切に維持管理するための指示を行った。

(3) 事業の実施状況

令和2年度の埋立処分状況は次のとおりである。

項目		令和2年度	令和元年度
搬 入 状 況	ダスト固化物 (t)	504.02	525.80
	不燃物残さ等 (t)	2,373.63	2,226.85
	土砂ガレキ (t)	0.00	0.00
	合計 (t)	2,877.65	2,752.65
埋立量 (m ³)		3,994	4,256
年度末現在残余容量 (m ³)		88,558	92,552

備考 年度末現在残余容量は今後築堤する小堰堤の土量及び覆土量等も含む。

(4) 主な事業の実施状況

① 一般廃棄物の最終処分及び最終処分場の維持管理を委託しているほか、以下の業務委託を行った。

項目	決算額 (円)
最終処分等業務委託	378,590,745
各種測定試験業務委託及び ダイオキシン類測定業務委託	1,804,000

② 濃縮水処理施設の設置を検討するため、次のとおり業務委託を行った。

項目	決算額（円）
濃縮水処理施設設計精査業務委託料	6,919,000

（５）検討の実施状況・成果

① 担当課長会議の実施状況

第２最終処分場への濃縮水処理施設の設置については、以下のとおり検討を行った。

日付	主な内容
令和２年８月２７日	濃縮水処理施設設計審査業務の中間報告について

Ⅲ 旧灰溶融処理施設

（１）決算の状況

（款）４ 衛生費 （項）２ 清掃費 [単位：千円]

目	予算現額			支出済額	不用額	執行率	前年度 決算額
	当初予算額	補正予算額	計				
３ 旧灰溶融 施設管理費	3,739	△577	3,162	3,161	1	99.9%	26,698

（２）事業の概要

本施設(旧エコスラグセンター)は、停止後の施設管理として場内(樹木)管理を行った。

（３）事業の実施状況

① 主な事業の実施状況

項目	決算額（円）
場内管理業務	3,080,000

8 清掃施設（し尿処理施設）

（1）決算の状況

（款）4 衛生費 （項）2 清掃費

[単位：千円]

目	予算現額			支出済額	不用額	執行率	前年度 決算額
	当初予算額	補正予算額	計				
4 白浜浄化 場管理費	16,487	△3,496	12,991	12,635	356	97.3%	78,710
5 米子浄化 場管理費	186,433	△11,487	174,946	168,080	6,866	96.1%	155,729

（2）事業の概要

本組合のし尿等処理業務については、米子市、日吉津村、大山町、南部町及び伯耆町のし尿及び浄化槽に係る汚泥（以下、「し尿等」という。）の処理を行っている。

令和2年4月から、白浜浄化場でのし尿等の受入を終了し、米子浄化場ですべてのし尿等を処理している。

米子浄化場では、老朽化した施設の延命化を図るため、長寿命化の方針について検討を行った。

受入を停止した白浜浄化場は、残渣物の処理を行ったうえで、令和2年7月に施設の稼働を停止した。

（3）事業の実施状況

令和2年度の処理状況は次のとおりである。

市町村名	令和2年度処理量			令和2年度 処理量 (kℓ)	対前年度 増減率 (%)
	し尿 (kℓ)	浄化槽汚泥 (kℓ)	合計 (kℓ)		
米子市	7,869	22,020	29,889	30,292	△1.3
日吉津村	46	833	879	956	△8.1
大山町	1,101	1,966	3,067	3,020	1.6
南部町	562	2,249	2,811	2,699	4.1
伯耆町	643	2,576	3,219	3,197	0.7
合計	10,221	29,644	39,865	40,164	△0.7
処理能力 (kℓ/日)			145.0	225.0	
1日平均処理量 (kℓ/日)	28.0	81.2	109.2	110.0	△0.7
処理能力に対する 平均処理量 (%)			75.3	48.9	

(4) 主な事業（工事・備品購入等）の実施状況

① 老朽化に伴い、次のとおり工事を行った。

主な事業	決算額（円）
前処理設備補修工事	4,678,300
脱水設備補修工事	7,832,000
ロータリーアトマイザーほか補修工事	13,497,000
水質計器補修工事	2,739,000

② 老朽化した施設の延命化を図るため、次のとおり検討業務を行った。

主な事業	決算額（円）
米子浄化場の長寿命化検討業務	6,952,000

(5) 検討の実施状況・成果

① 担当課長会議の実施状況

米子浄化場の長寿命化方針及び白浜浄化場の跡地利用について、以下のとおり検討を行った。

日付	主な内容
令和2年7月17日	・新型コロナウイルス感染症対策業務継続計画について ・米子浄化場の長寿命化検討業務について ・白浜浄化場の廃止手続きについて ・白浜浄化場跡地の利活用検討について
令和2年8月27日	・白浜浄化場跡地の売却の検討について
令和2年10月13日	・米子浄化場の整備方針について ・白浜浄化場の跡地利用に係るサウンディング型市場調査について ・公共施設等総合管理計画 個別施設計画（米子浄化場）について
令和3年1月13日	・米子浄化場の長寿命化方針について ・米子浄化場に係る個別施設計画の策定について

② 長寿命化の方針の決定

令和3年2月10日の正副管理者会議において、長寿命化方針は「交付金を活用しない定期補修」と決定し、その方針に従い、個別施設計画を策定した。

③ 白浜浄化場の跡地利用検討

令和2年11月24日から令和3年1月22日の間、白浜浄化場（旧し尿処理施設）跡地の売却に向けたサウンディング型市場調査し、現地見学に2者、個別対話に1者の参加事業者があった。

9 常備消防

(1) 決算の状況

(款) 5 消防費 (項) 1 消防費 [単位：千円]

目	予算現額			支出済額	不用額	執行率	前年度 決算額
	当初予算額	補正予算額	計				
1 常備消防費	2,370,555	△27,903	2,342,652	2,319,138	23,514	98.9%	2,945,595
5 消防施設費	209,679	△9,208	200,471	198,950	1,520	99.2%	112,996

(2) 事業の概要

西部圏域住民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うことを目的とし消防業務を行っている。

(3) 主な事業の実施状況

令和2年度の主要な事業成果は、次のとおりである。

① 第7次消防力整備等5ヵ年計画(3年目)に基づく事業

ア 消防局施設改修工事【消防局総務課】

消防局庁舎昇降機設置から26年が経過し、令和2年12月に部品供給が終了したため、現行建築基準法で既存不適格となっていた安全装置、耐震装置等を含め改修を行った。

事業名	決算額(千円)
消防局庁舎昇降機設備改修工事	17,050

イ 消防車両の更新【警防課】

火災・人命救助・救急事案等への災害対応能力の確保と、災害時における車両故障を未然に防ぐため、老朽化した車両4台を更新した。

事業名	決算額(千円)	補助率	補助額(千円)
緊急消防援助隊設備整備補助事業 (局指揮車、伯耆タンク車、江府救急車)	107,184	1/2	32,007
美保飛行場周辺施設設置補助事業 (境港救急車)	33,165	2/3	18,879

② 予防業務（手数料歳入）【予防課】

ア 危険物施設申請業務

危険物施設に係る申請状況は次のとおりである。

項 目	件数	手数料（円）
仮使用・仮貯蔵仮取扱承認申請	129	696,600
完成検査前検査申請	64	1,573,000
設置・変更許可申請	94	3,608,500
設置・変更完成検査申請	81	921,750
合 計	368	6,799,850

イ 火薬類申請状況

県から権限移譲されている火薬類に係る申請状況は次のとおりである。

項 目	件数	手数料（円）
譲受・消費許可申請	13	76,200
煙火消費許可申請	10	79,000
合 計	23	155,200

③ 救急救命士資格取得【警防課】

新たに4名が救急救命士国家資格を取得し救急救命活動に従事した。また、認定救命士の資格を有することで、更なる救急医療体制整備を行い、住民の病院前救護体制の充実に取り組んだ。

資格名	令和2年度資格取得者	有資格者総数	決算額(千円)
救急救命士	4名	76名	8,384
薬剤投与認定救命士	4名	76名のうち76名	
気管挿管認定救命士	4名	76名のうち68名	632

④ 新型コロナウイルス感染症対策【消防局総務課・警防課】

令和2年度、新型コロナウイルス感染症対策関連経費は以下のとおりである。

事業名	事業内容	決算額(千円)
庁舎関連感染防止対策	庁舎内における感染防止を防ぐ対策	1,471
救急活動感染防止対策	救急活動において感染防止を防ぐ対策	1,895
職員相互感染防止対策	仮眠用シーツの個人配布	1,532
感染症患者移送協力	新型コロナウイルス感染症患者の移送協力	408

なお、令和2年度の構成市町村別火災発生の状況及び救急出動状況並びに職員配置及び車両配備状況は次のとおりである。

令和2年度 市町村別火災発生状況

[単位：件]

	米子市	境港市	日吉津村	大山町	南部町	伯耆町	日南町	日野町	江府町	合計
4月	4	0	1	0	1	1	1	0	0	8
5月	4	0	0	0	0	0	0	0	3	7
6月	7	1	0	0	1	0	0	1	1	11
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	7	3	1	1	0	1	0	0	1	14
9月	7	0	0	1	1	1	0	0	1	11
10月	7	0	0	0	0	0	0	0	0	7
11月	2	1	0	0	0	1	0	0	0	4
12月	5	0	0	1	0	0	0	0	0	6
1月	3	0	0	0	0	0	0	0	1	4
2月	7	1	0	1	0	3	0	0	0	12
3月	3	1	0	1	0	0	0	0	1	6
合計	56	7	2	5	3	7	1	1	8	90
前年度 件数	42	13	2	19	5	5	3	4	5	98
対前年度 増減率(%)	33.3	△46.2	0.0	△73.7	△40.0	40.0	△66.7	△75.0	60.0	△8.2

令和2年度 市町村別救急出動状況

[単位：件]

	米子市	境港市	日吉津村	大山町	南部町	伯耆町	日南町	日野町	江府町	圏域外	合計
4月	450	123	12	59	38	23	25	14	19	0	763
5月	438	102	10	59	27	32	16	9	9	3	705
6月	551	76	14	71	33	32	21	10	14	1	823
7月	535	92	13	74	29	37	21	10	16	1	828
8月	625	129	10	90	37	34	37	15	14	1	992
9月	569	130	12	48	30	31	29	11	22	0	882
10月	612	120	10	68	25	42	45	19	15	0	956
11月	568	116	11	56	38	33	28	16	18	1	885
12月	645	113	14	75	29	42	25	18	24	1	986
1月	629	129	15	79	54	27	25	14	27	1	1,000
2月	492	143	6	75	28	32	26	2	14	0	818
3月	566	115	11	72	35	46	14	16	12	1	888
合計	6,680	1,388	138	826	403	411	312	154	204	10	10,526
前年度 件数	7,277	1,484	176	857	421	527	309	197	195	18	11,461
対前年度 増減率(%)	△8.2	△6.5	△21.6	△3.6	△4.3	△22.0	1.0	△21.8	△4.6	△44.4	△8.2

職員配置及び車両配備の状況

区 分	職 員 配 置 (人)	車 両 配 備 (台)														
		消 防 ポン プ 自 動 車	水 槽 付 消 防 ポン プ 自 動 車	化 学 消 防 自 動 車	梯 子 付 消 防 自 動 車	救 助 工 作 車	救 急 車	指 揮 車	広 報 車	連 絡 車	資 機 材 搬 送 車	水 難 救 助 支 援 車	ボ ー ト ト レ ー ラ	査 察 車	作 業 車	合 計
消 防 局	48						2	1	2	1				4	1	11
米子消防署	56	4		1	1		2	1	2		1			2		14
皆生出張所	26	1	1		1	1	1		1							6
南部出張所	14	2					1		1							4
伯耆出張所	14	1	1				1		1							4
境港消防署	43	2		2	1	1	2	1	1			1	1			12
弓浜出張所	14	2					1		1							4
大山消防署	28	1	1				1	1	1							5
中山出張所	14	2					1		1							4
江府消防署	28	1	1			1	1	1	1							6
生山出張所	14	2					1		1							4
合 計	299	18	4	3	3	3	14	5	13	1	1	1	1	6	1	74

